

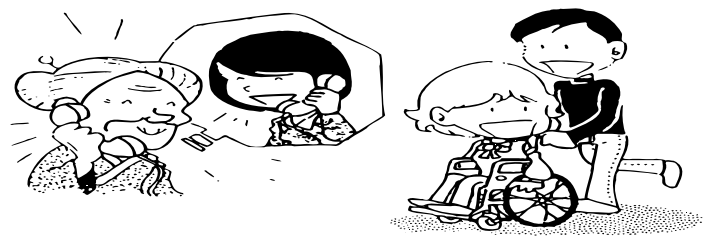
資料編

これからのまちづくり

平成16年度から25年度までの10年間を計画期間とする第5次西川町総合計画を策定し、新たなまちづくりを進めています。

<p>1 行政依存傾向の解消</p> <p>2 第1次産業を基盤にした産業活性化への取り組みの強化</p> <p>3 土地利用対策の強化</p> <p>4 雪対策の推進</p> <p>5 行政に対する理解を得るための取り組みの推進</p> <p>6 自らの積極的な努力によるまちづくりの推進</p> <p>7 拠点施設を利用した地域振興と拠点施設の自立経営</p>	<p>豊かさとは……</p> <p>この町で生きることの価値を見つけ、所得の向上を図り、町民が課題としている雪を克服し具体的に解決していくこと</p> <p>自立とは……</p> <p>この町自らが、地域自らが、そして町民一人ひとりが、協働して、自らが行動すること</p> <p>豊かさ自立の基本目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 町民と行政が互いに信頼し協調し合える町 2 自信と誇りを持ち豊かさが実感できる町 3 揺らぐことのない自立した町・地域社会 4 変わることのない自然とともに、活き活きと暮らす生活者達
<p>課題 基本構想</p> <p>協働のまちづくりプラン —豊かさ自立への挑戦—</p>	
<p>1 経済的に自立するための農山村活性化事業</p> <p>☆ 第1次産業の振興を起点とした地域経済循環の仕組みづくりと企業誘致</p> <p>2 克雪・利雪事業</p> <p>☆ 総合的な雪対策の実施</p> <p>3 若者が夢を持って暮らせるまちづくり推進事業</p> <p>☆ 若者定住対策と子育て支援</p> <p>4 美しいまちづくりとまちづくり型観光文化産業の推進事業</p> <p>☆ 自然と調和したまちづくりと観光の推進</p> <p>5 西川町で生活することに自信と誇りを持つための価値観形成事業</p> <p>☆ 協働で築く自然豊かな暮らしとまちづくり</p>	<p>シナリオ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 定住人口を維持し、自然と調和した美しいまちづくりのための土地利用を推進します。 2 所得向上のための産業振興を図ります。 3 学習と実践を通して自信と誇りを育み、元気なまちの基盤づくりを推進します。 4 災害を未然に防ぎ、雪を克服し、安心して暮らせる環境を整備します。 5 自然を守り、自然に囲まれた快適な生活を送れる環境を整備します。 6 共に活き活きと、共に健やかに、共にいつまでも生活できる環境を整備します。 7 町民参加による揺るぎない自立したまちづくりを推進します。

これからのまちづくり



西川町のみどころ…………… 2

にしかわまちづくりガイド… 4

自然…………… 6 町章 町の木・花・動物・色
面積と位置 土地利用の現況 地勢 気象

人口…………… 7 人口の推移 人口移動の推移 年齢別人口構成

財政…………… 8 財政の状況 一般会計決算の状況
9 一般会計決算の構成比 税収の状況 特別会計決算の状況

産業…………… 10 農家数の推移 経営耕地面積の推移 農業粗生産額の推移
農家1戸当たり耕地面積の推移 林野面積の状況 規模別林家数
11 産業別就業人口の推移 産業分類別事業所数及び従業者数の推移
誘致企業の立地状況及び生産額 主な観光客数の推移

環境衛生・下水道・住宅…………… 12 ごみの収集及び処理状況 水洗化の状況
集合・個別処理区域の整備状況
13 下水道等整備基本構想 処理別区域一覧 住宅団地の状況
町営住宅・雇用促進住宅の状況

道路・交通・消防…………… 14 道路の整備状況 除雪の状況 町営バス運行状況 消防の状況

保健・医療・福祉…………… 15 保育園設置状況 老人等の状況 平均寿命
ケアハイツ西川利用状況 町立病院利用状況
16 国民健康保険の推移 健康診査の受診状況

教育・学習…………… 17 学校の状況 スポーツレクリエーション施設一覧

所得・行政…………… 18 町民総生産の推移 産業別構成比の推移
19 1人当たり町民所得の推移 行政組織図 議会構成 職員数

これからのまちづくり…………… 20 第5次総合計画の概要

これまで取り組んできた西川らしい事業あれこれ

- ☐ 町民が主役 主役を大切に事業
- (1)町長室の開放及び提言箱の設置
(2)町営バスの運行
(3)介護者奨励金支給
(4)総合保健・医療・福祉体制整備
- ☑ 地域資源を活かしてマイナスイメージをプラスイメージに転換する事業
- (1)月山夏スキー
(2)ふるさと民宿
(3)四季のトレッキングワールド月山
(4)ふるさとクーポン販売事業
(5)月山自然水製造販売事業
(6)地ビール「月山」販売事業
(7)美しく快適な木造建築奨励事業
(8)奥羽山系レクリエーション都市弓張平公園
(9)第3セクター「西川町総合開発株式会社」
(10)水沢温泉館・大井沢温泉「湯つたり館」
(11)かもしか学園
- ☑ クオリティ・ライフにしかわの人材を育成する事業
- (1)西川塾・少年少女自然塾
(2)クオリティ・ライフ研究所
(3)米国コロラド州フリスコ町との交流
(4)丸山薫記念館
(5)町民の国内外研修派遣制度
- ☑ 地域のシンボルを創造する事業
- (1)寒河江ダム(月山湖)及び月山湖大噴水
(2)月山湖水の文化館
(3)県立自然博物館
(4)大井沢自然博物館と自然と匠の伝承館
- ☑ 協働のまちづくり事業
- (1)西川のまちづくり応援団
(2)マイロード整備事業
(3)まちづくり講座(出前講座)
(4)協働のまちづくり委員会



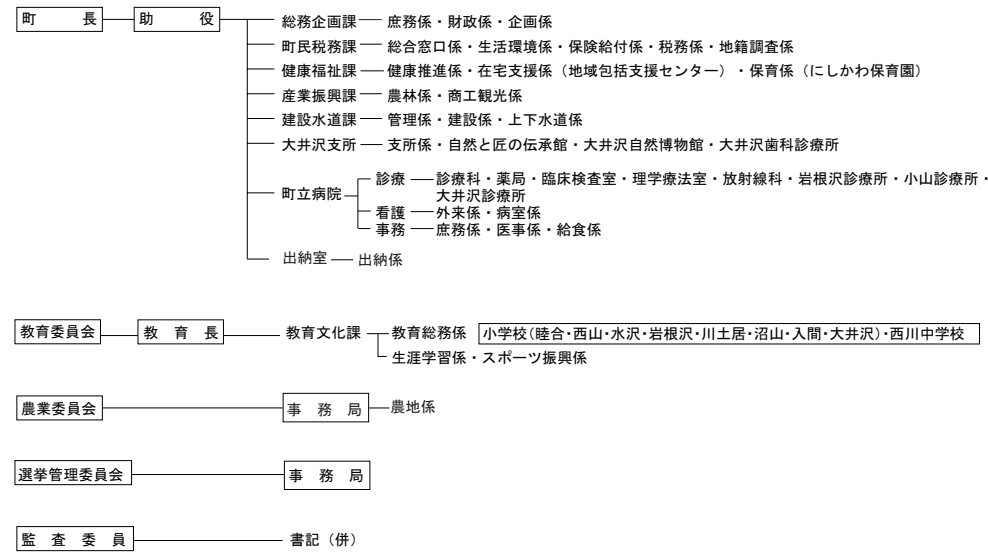
■ 1人当たり町民所得の推移

(単位：千円)

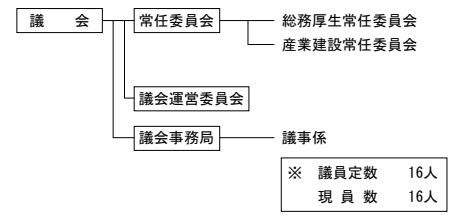
	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年
西川町	2,071	2,166	2,208	2,373	2,385	2,296	2,191	2,172	1,976	1,933	2,006
山形県	2,468	2,550	2,588	2,691	2,665	2,625	2,596	2,618	2,429	2,416	2,377
対山形県比	83.9%	84.9%	85.3%	88.2%	89.5%	87.5%	84.4%	83.0%	81.4%	80.0%	84.4%

資料：市町村民経済計算

■ 西川町行政組織図



■ 議会構成



■ 職員数

区分	特別職	一般行政職	うち管理職	技労職	医療職			合計	
					計	医	医		
総数	3	110	11	16	45	4	8	33	174
男	3	78	11	4	6	4	2	0	91
女	0	32	0	12	39	0	6	33	83

平成18年4月1日 資料：総務企画課

(3) まちづくり講座 (出前講座)
町民と行政が協働してまちづくりを進めていくため、町の施策や各事業の情報を町民と共有することを目的に平成16年度から実施しています。
講座を希望する団体やグループの集会などに町職員が伺い、話し合いを行うもので、町民の生の声を今後のまちづくりに活かしていくために開催しています。

(4) 協働のまちづくり委員会
第5次西川町総合計画に基づき、行政と町民、地域、企業などが協働してまちづくりを進めるため、協働のまちづくりに関する学習や自らが担うべき役割の検討、まちづくり等に関する提案、提言などを自主的に行い、町民の町政への参画を推進していくことを目的とした組織で、平成16年度に設置しました。
月1~2回委員会を開催し、タウン情報誌の発行やまちづくりに関する意見の交換等を行っています。

西川町「事業あれこれ」

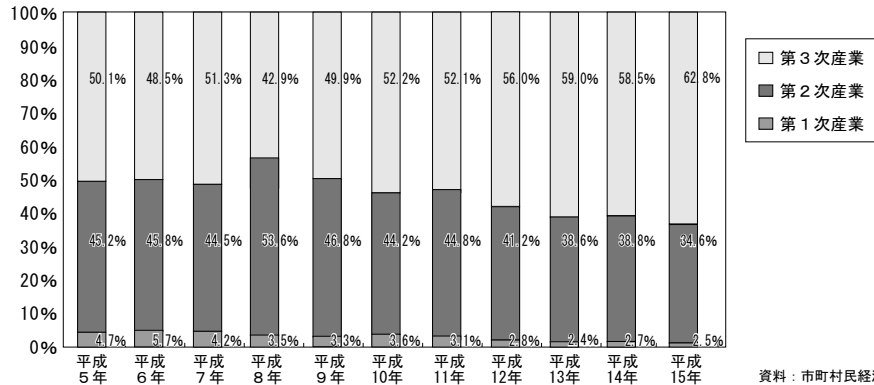
■ 町民総生産の推移

(単位：百万円)

	平成5年	平成9年	平成13年	平成14年	平成15年
1 産業合計	17,542	20,447	17,663	16,398	15,549
(1) 第1次産業	817	682	428	441	401
農業	528	514	389	407	388
林業	282	161	34	28	12
水産業	7	7	5	6	1
(2) 第2次産業	7,935	9,560	6,816	6,367	5,381
鉱業	275	108	135	129	117
製造業	4,310	3,971	2,807	3,223	2,844
建設業	3,350	5,481	3,874	3,015	2,420
(3) 第3次産業	8,790	10,205	10,419	9,590	9,767
電気・ガス・水道業	1,966	2,233	2,227	1,636	1,825
卸・小売業	1,180	1,185	995	899	752
金融・保険業	330	423	498	523	518
不動産業	1,703	2,262	2,386	2,330	2,445
運輸・通信業	412	658	679	635	670
サービス業	3,199	3,444	3,634	3,567	3,557
2 政府サービス生産者	3,893	4,357	4,528	4,442	4,506
電気・ガス・水道業	201	228	433	458	483
サービス業	1,963	2,311	1,369	1,225	1,204
公務	1,729	1,818	2,723	2,759	2,819
3 対家計民間非営利サービス生産者	278	542	469	483	470
4 小計	21,713	25,346	22,660	21,323	20,525
5 輸入品に課される税・関税	3	11	24	32	160
6 その他(控除)	79	156	140	124	121
7 帰属利子(控除)	601	921	866	824	774
8 町内総生産	21,036	24,280	21,678	20,407	19,790

資料：市町村民経済計算

■ 第1次・第2次・第3次産業別構成比の推移



所得

西川らしい事業あれこれ

5. 協働のまちづくり事業

(1) 西川のまちづくり応援団

年間交流人口100万人が集う地域社会を実現していくため、平成9年5月に設立されました。西川町に関心のある方及びふるさと思う方で組織され、町民と団員、また団員相互のネットワークを作り、お互いのニーズにあった活動の推進や団員からのまちづくりに対する意見、町のPR等情報の交流を行っています。

平成18年4月現在の会員数(272人)

(2) マイロード整備事業

マイロード整備事業は、区が事業主体となり、町道及び区が管理する集落内道路の新設改良や維持管理について、町が資材や原材料を支給したり、機械器具を無償で貸与することで支援する事業です。

町民の道路愛護及び奉仕の精神の高揚を図り、町と地区が役割を分担しながら、「協働のまちづくり」を推進するとともに、快適で潤いのある生活環境を創造することを目的としています。

水沢温泉館
大浴場とサウナを完備した『月山』『美節』の2つの風呂を設置、『月山』には「月山自然水」を利用した「銘水風呂」がある。

大蔵村

月山銘水館
第3セクター、西川町総合開発(株)が経営する。月山自然水工場、地ビール工場、レストランを備えている。

丸山薫記念館
詩人ゆかりの遺品、書籍などを展示。岩根沢小学校校庭には自筆による詩碑がある。詩の散歩道も整備されている。

岩根沢

小沼

水沢

入間

大沼

大沼

大沼

大沼

大沼

大沼

大沼

大沼

大沼

大沼

大沼

大沼

大沼

西川町の
みどころ

昭和30年代

昭和30年代（～1964年）
目標「強力な行財力をもつ文化に富んだ地域づくり」
…… 10万kw発電の町をめざして ……

- とりにくみ**
- 昭29.10 西山村、川土居村、本道寺村、大井沢村が合併して西川町となる
 - 昭29.11 西川町建設計画樹立
 - 昭31～32 合併後の体制整備（農業共済組合・森林組合・農業協同組合も町一つの組織に合併）
 - 昭32.5 町立病院設置
 - 昭34.4 新西川町建設計画樹立
 - 昭36.10 月山夏スキー場開設
 - 昭39.10 月山道路の開設
 - ・農林業の振興
 - ・電源開発の計画化要請

コメント

合併後の体制整備を図る一方で、農林業の振興を図り、月山夏スキーに着目。

昭和30年 人口 15,260人（国調）
昭和35年 人口 14,389人（国調）
農用地面積 1.157ha

昭和40年代

昭和40年代（1965年～1974年）
目標「都市との格差是正と西川町の特性発揮」

- とりにくみ**
- 昭37～45 特定地域振興計画（辺地・山村振興・過疎地域振興）樹立
 - 昭44.5 月山リフト開設
 - 昭45.1 寒河江ダム建設計画
 - 昭43～48 農林業の振興（仁田山放牧場・ぶどう団地・畜産団地整備）
 - 昭45～49 集落移転
 - 昭45.8 広域簡易水道工事完成
 - 昭46.8 地域集団電話開設
 - 昭48.10 役場庁舎開庁・開発センター開所
 - 昭48.12 西村山広域行政事務組合「西川分署」設置
 - 昭49.7 弓張平が都市計画公園として指定
 - ・基幹道路の整備
 - ・除雪体制の整備

コメント

大型プロジェクト計画が公表される。生活基盤の整備が進む。

昭和45年 人口 10,740人（国調）
農用地面積 1,092.2ha
平均寿命 山形県 男 68.71 女 74.46

昭和50年代

昭和50年代前期（1975年～1979年）
目標「雪と緑と太陽と、自然と調和した豊かな山岳中央都市」
…… 格差解消への努力と国家の大規模事業の推進 ……

- とりにくみ**
- 昭44～55 企業誘致8社
 - 昭50.4 西川町青年実業基金制度スタート
 - 昭50.6 第1次西川町総合開発計画樹立
 - 昭51.4 月山山菜そば販売開始
 - 昭51.10 町民体育館オープン
 - 昭51.11 寒河江ダムの建設工事着工
 - 昭52.2 町立病院新築オープン
 - 昭52.6 町営バス運行開始
 - 昭53.5 町民グラウンドオープン
 - ・生活道路の100%舗装化と早期完全除雪体制の整備
 - ・農林業の基盤整備（水田のほ場整備・農林道整備）
 - ・弓張平公園整備着工
 - ・小中学校の改築

コメント

大型プロジェクト事業が着工。水田のほ場整備が進む一方で、企業誘致に力を入れる。

昭和50年 人口 10,016人（国調）
農用地面積 894.5ha
平均寿命 山形県 男 70.96 女 76.35



交通機関の無い集落間を町民バスが運行。町民の足となる。

昭和50年代後期（1980年～1984年）
目標「雪と緑と太陽と、大自然のなかの豊かで生きがいのもてる夢ある町」
…… 西川らしいさきの試行 ……

- とりにくみ**
- 昭55.4 職員提案制度の創設
 - 昭56.6 第2次西川町総合開発計画樹立
 - 昭56.6 16地区の地域づくり計画策定
 - 昭56.7 国道112号（月山花笠ライン）の開通
 - 昭57.5 ふるさとクーポン販売開始
 - 昭58.6 100歳100万円敬老金支給事業開始
 - 昭58.12 月山自然水製造販売開始
 - 昭58.12 町民スキー場オープン
 - 昭59.6 弓張平公園（陸上競技場、野球場等）オープン
 - 昭59.7 村山広域水道通水

コメント

地域づくり計画策定。国道112号が開通し山形県の長幹道となる。西川らしい施策を相ついで実施。

昭和55年 人口 9,473人（国調）
農用地面積 783.4ha
平均寿命 山形県 男 73.12 女 78.58



月山自然水販売事業

平成16年～

まちづくり町民大会の開催

せせらぎ団地造成

平成16年3月
第5次西川町総合開発計画
「豊かさ自立への挑戦」を策定
基本理念 「豊かさ自立」
基本目標
①町民と行政が互いに信頼し協調し合える町
②自信と誇りを持ち豊かさが実感できる町
③揺らぐことのない自立した町・地域社会
④変わることのない自然とともに生き生きと暮らす生活者達

平成16年～（2004年～）
目標「協働のまちづくり」

…… 豊かさ自立への挑戦 ……

- とりにくみ**
- 平16.4 役場機構改革による「総合窓口」スタート
 - 平16.5 寒河江市・西川町・朝日町任意合併協議会解散
 - 平16.7 まちづくり町民大会開催
 - 平16.7 金山神社本殿（旧八聖山不動尊本堂）を町有形文化財に指定
 - 平16.10 町制施行50周年記念式典の開催
 - 平16.11 せせらぎ団地分譲開始
 - 平16.11 道の駅「にしかわ」が『月山湖』から『月山銘水館』に移転
 - 平17.1 「月山ふるさと大使」制度の創設
 - 平17.3 月山湖がダム湖百選に認定
 - 平17.4 小学校学区再編町民検討委員会の設置
 - 平17.10 第5回全国山野草・つみ草料理町おこしサミット開催
 - 平17.10 学区再編町民検討委員会から小学校学区再編について答申
 - 平18.2 西川町地域新エネルギービジョン策定

■ 学校の状況

区分	学級数		児童・生徒数		教員・職員数()は教員数			学級当たり児童・生徒数	教員当たり児童・生徒数	改築年度		
	うち複式	総数	男	女	総数	男	女					
小学校	陸合小	6	72	35	37	15(10)	4(3)	11(7)	12.0	7.2	S55	
	西山小	6	109	54	55	16(11)	7(5)	9(6)	18.2	9.9	S58	
	特殊	1	1	1	1	1(1)	1(1)		1.0	1.0		
	水沢小	3	26	15	11	11(6)	5(4)	6(2)	8.7	4.3	H3	
	岩根沢小	3	3	9	5	4	8(6)	3(2)	5(4)	3.0	1.5	S53
	川土居小	5	1	55	31	24	13(9)	5(4)	8(5)	11.0	6.1	S62
	特殊	1	1	1	1	1(1)	1(1)		1.0	1.0		
中学校	沼山小	4	2	33	20	13	10(7)	4(3)	6(4)	8.3	4.7	S56
	入間小	3	3	14	8	6	9(6)	2(2)	7(4)	4.7	2.3	S56
	大井沢小	3	2	8	6	2	9(6)	4(3)	5(3)	2.7	1.3	H6
	計	35	13	328	175	153	93(63)	36(28)	57(35)	9.4	5.2	
	西川中	6	1	201	84	117	19(17)	11(10)	8(7)	33.5	11.8	H14開校
特殊	1	0	3	2	1	1(1)		1(1)	3.0	3.0		
計	7	0	204	86	118	20(18)	11(10)	9(8)	29.1	11.3		

※ 入間小学校小山分校は現在休校

平成18年5月1日 資料：教育文化課

■ スポーツレクリエーション施設一覧

(単位：ha)

施設名	施設内容	延面積	開設年	所在地
月山スキー場	リフト1基、Tパーリフト1基 ボニーリフト2基、ロープトウ1基	128	S36	月山
町民スキー場	リフト1基	3	S58	間沢
町民グラウンド	グラウンド	1.8	S53	間沢
弓張平公園	・オートキャンプ場(コテージ5棟、テントサイト50区画、広場サイト67区画) ・スポーツ施設区(陸上競技場(400mトラック、フィールド)、運動広場、テニスコート12面、野球場、バレーボール場36ホール) ・パークプラザ(アリーナ、屋根付広場、和室、休憩・展望室) ・植物園区(芝生広場、子供広場、ハーブ園、植物園、巨大迷路)	104.9	S56	志津弓張平
陸合公園	グラウンド、テニスコート2面	2.2	S53	陸合
寒河江ダムスポーツ広場	バレーボール場18ホール、ターゲットパードゴルフ場18ホール、クローカーゴルフ場9ホール、テニスコート2面、自由広場、バーベキュー広場	8	H6	砂子関
月山湖フラットウォーター競技場	カヌーレーシングコース9レーン		H3	月山沢

資料：産業振興課・建設水道課・教育文化課

(3) 県立自然博物館

フナを中心とした豊かな自然のもとで、自然に触れ合いながら「自然の仕組み」や「自然と人間のかかわりあい」などを理解するための施設として、山形県が事業主体となり、月山山麓に平成3年にオープンしました。

ネーチャーセンターを中心として、野外遊歩道、自然観察のための各種広場、体験ゾーン、展望台、野鳥観察小屋などを設けています。指導員の案内で、楽しみながら学習することができます。

(4) 大井沢自然博物館と自然と匠の伝承館

大井沢小中学校の自然学習として、教師及び児童生徒によって収集された昆虫標本、剥製標本、植物標本等によって一般公開していましたが、昭和35年に自然博物館に収納しました。以来29年間、地区の人々と共に歩んだ自然博物館も老朽化が進み、改築の時期を迎えたのに併せて、大井沢の自然とともに古来から生活文化の中で培われてきた「匠の技」を保存発展させる目的で平成元年、大井沢自然博物館と自然と匠の伝承館をオープンしました。

西川らしい事業あれこれ

■ 国民健康保険の推移

(単位：人・戸)

区分	平成6年度	平成8年度	平成10年度	平成12年度	平成14年度	平成16年度	平成17年度
加入世帯数	1,071	1,094	1,148	1,211	1,287	1,327	1,328
被保険者数	2,482	2,447	2,473	2,589	2,734	2,800	2,775
うち老人保健対象者数	735	826	980	1,052	1,164	1,101	1,047
退職被保険者数	360	353	360	454	446	505	544
療養諸費総費用額(千円)	753,841	841,411	850,532	940,846	963,464	1,021,505	1,092,772
1人当たり(円)	303,723	343,854	343,927	363,401	352,401	364,823	393,792
保険税総額(千円)	166,728	156,085	158,903	161,105	162,444	167,524	170,405
1人当たり(円)	67,175	63,786	64,255	62,250	59,416	59,830	61,407

資料：町民税務課

■ 健康診査の受診状況

(単位：人・%)

実施機関	健診名	平成13年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度		平成17年度	
		受診者	受診率	受診者	受診率	受診者	受診率	受診者	受診率	受診者	受診率
成人病検査センター	基本健康診査 総合健診	387		353		332		304		268	
	人間ドッグ	680		658		525		573		548	
結核成人予防協会	健康診査 町民健診(再掲)	1,098		1,139		1,192		1,254		1,154	
	計	2,165	81.5	2,150	80.9	2,049	77.1	2,131	80.4	1,970	81.5
西川町立病院 (老人保健法による健診)	胃がん検診	2,122	79.9	812	31.5	756	29.3	1,981	92.3	1,739	78.4
	子宮がん検診	648	43.1	635	42.2	504	33.5	638	97.6	574	79.2
	乳がん検診	483	32.1	449	29.8	434	28.8	962	78.6	646	65.9
	肺がん検診	2,187	82.4	1,307	63.4	1,682	81.6	1,631	76.5	1,964	81.2
西川町立病院 (町単独健診 比元年度から実施)	日帰りドッグ	900		917		1,008		1,112		1,007	
	1泊2日ドッグ	198		222		184		186		143	
	国保若年者診断	14		21		19		16		13	
	計	1,112		1,160		1,211		1,314		1,168	
がん発見件数		5		6		6		10		8	

資料：健康福祉課

※ 対象者とは、町で実施する健診以外に受診することが出来ない人。但し医療機関で治療・経過観察を受けている人は除く。
 ※ 町立病院受診者数は、老人保健対象者以外の人も含んだ人数（基本健康診査の町民健診者数は内数）
 ※ 受診率は申込者÷受診者

にしかわまちづくりガイド

平成7年～平成15年

平成7年3月
第4次西川町総合開発計画
「西川しあわせづくり物語」を策定
基本理念「物と心の調和した幸福の追求」
基本目標

- ①自然と人間の共存
- ②クオリティ・ライフのすすめ
- ③自立・自助・互助の地域社会づくり

平成7年～平成15年(1995年～2003年)
目標「西川しあわせづくり物語」
………物と心の調和した幸福の追求………

とりのみ

- 平7.4 「道の駅にしかわ」オープン
- 平7.8 林野庁の水源の森百選に月山行人清水の森が選定
- 平8.4 美しく快適な木造建築奨励事業開始
- 平8.11 町立病院リハビリテーション施設オープン
- 平9.3 総合交流促進センター「月山銘水館」完成
- 平9.4 学校教育センター設立
- 平9.6 まちづくり応援団設立
- 平9.7 月山・弓張平オートキャンプ場オープン
- 平10.2 西川町観光基本計画策定
- 平10.4 総合交流促進センター「月山銘水館」オープン
地ビール月山販売開始
- 平10.4 新行政情報システム稼働
- 平10.10 山形自動車道寒河江IC～西川IC間開通
- 平11.3 高齢者住宅完成
- 平11.8 水沢温泉館オープン
- 平11.10 山形自動車道西川IC～月山IC間開通
- 平12.6 弓張公園体育館オープン
- 平12.11 横嶋～幸生間連絡林道開通
- 平13.6 下水道処理施設「西川浄化センター」通水
- 平13.8～9 月山「水」フォーラム2001開催
- 平13.9 仁田山放牧場「べっこ館」オープン
- 平14.4 西川中学校開校、にしかわ保育園開園
- 平15.3 大井沢温泉「湯ったり館」オープン
- 平15.3 月山湖大噴水リニューアル
- 平15.4 第3子以降10万円支援金支給事業開始
- 平15.10 国民文化祭2003(出羽三山と文化展「山菜学」、文芸祭「現代詩」)開催
- 平16.3 海味町営住宅(5棟10戸)完成
- 平16.3 第5次西川町総合計画樹立

まちづくり応援団設立 「地ビール月山」発売

水沢・大井沢温泉の開発

地域づくり総合交付金創設

コメント

各種計画の策定づくり交流人口100万人を
目指し観光、特産品の開発に力を入れる。



▲月山・弓張平オートキャンプ場

平成7年
人口 8,208人(国調)
農用地面積 619.7ha
平均寿命
山形県 男 76.37 女 82.10
西川町 男 76.9 女 83.1



▲「地ビール月山」

平成12年
人口 7,452人(国調)
農用地面積 445.0ha
平均寿命
山形県 男 77.69 女 84.57
西川町 男 77.9 女 85.0

昭和60年代～平成6年

- 西川塾の開塾
- 西川町クオリティ・ライフ研究所の設立
- 町民の国内外研修派遣制度の創設
- 米国コロラド州フリスコ町と姉妹町締結
- 大づくりクオリティ・ライフの推進
- 保健・医療・福祉の一元化

昭和60年代以降(1985年～1994年)
目標「クオリティ・ライフにしかわ」
………物の豊かさから心の豊かさをめざして………

とりのみ

- 昭60.7 西川塾の開塾一少少女自然塾・私塾が興る
- 昭60.7 環境庁(当時)の名水百選に月山山麓湧水群が選定
- 昭60.12 第3次西川町総合開発計画樹立
- 昭61.10 町民の国内外研修派遣制度創設
- 昭62.3 水道管理センターオープン
- 昭62.4 西川町クオリティ・ライフ研究所創設
- 昭62.10 月山ペアリフト運行開始
- 平元.7 大井沢自然博物館と自然と匠の伝承館オープン
- 平2.4 丸山薫記念館オープン
- 平2.8 米国コロラド州フリスコ町と姉妹町の盟約締結
- 平2.10 本道寺・水ヶ瀬発電所竣工
- 平2.11 寒河江ダム(月山湖)・月山湖大噴水竣工
- 平3.6 県立自然博物館オープン
- 平3.12 第3セクター「西川町総合開発株式会社」設立
- 平4.4 ケアハウス西川オープン
- 平4.9 ベにはな団体カーニバル大会開催
- 平5.4 保健センターオープン
- 平5.4 月山湖の文化館オープン
- 平5.5 雇用促進住宅「サン・コーポラス陸合」オープン
- 平6.11 山形自動車道(寒河江～西川間)工事着工
- 平6.11 下水道事業に着手(公共下水道・農業集排水水・合併処理浄化槽)
- 平7.3 国土庁(当時)の水の郷にしかわ町が認定
- 平7.3 第4次西川町総合開発計画樹立



▲寒河江ダム

コメント

19年の歳月をかけた寒河江ダム(月山湖)が竣工。ダム周辺の施設整備を実施。人づくり、高齢化対策事業に着手。

昭和60年
人口 9,511人(国調)
農用地面積 704.4ha
平均寿命
山形県 男 74.99 女 80.86
西川町 男 75.7 女 81.2



▲大井沢自然博物館

4. 地域のシンボルを創造する事業

(1) 寒河江ダム(月山湖)及び月山湖大噴水

月山湖は、西川町を東西に貫流する寒河江川に建設されたロックフィル式の多目的ダムです。着工から19年の歳月と総工費1,330億円をかけて平成2年に竣工しました。貯水量が1億9百万tで、7万5千キロワットの発電や村山地域6市6町の飲料水等に利用されています。このダムに水にこだわったまちづくりのシンボルとして月山湖大噴水を平成2年に建設し、ダムの堤高が112m、ダム建設による移転世帯が112戸、ダムの横を通る国道が112号と「112」にこだわり、112mの高さで噴水を打ち上げています。最大出力1,000馬力のディーゼルエンジンで直上ノズルと8本の揺動拡散ノズル、さらに3色にライトアップできる12個のライトが設置されています。

(2) 月山湖の文化館

水と人間との関わりについて学べる施設として平成5年4月にオープンし、売店、レストランも併設されています。運営は第3セクター西川町総合開発株式会社で行っています。

展示施設は、「生命と水」、「水とくらし」、「水の惑星」の3つを基本テーマに据え、斬新なアイデアで展示物を備えています。

国道112号の重要な休憩地として利用されているほか、町の情報発信基地としての機能を有しています。

■ 町章のいわれ

西川の「に」を圖案化し、外円は「し」及び「川」を表現
町の平和を願い鳥が羽ばたく如く飛躍発展するイメージ

「西川町章」



■ 町の木・花・動物・色

- 町の木……………「ブナ」
- 町の花……………「水ばしょう・菊」
- 町の動物……………「カモシカ」
- 町の色……………「緑」

■ 面積と位置

面積	393.23 km ²	
範囲	東西 24 km	南北 33 km
最高地	月山 1,984 m	
最低地	稲沢 145 m	
役場の位置	東経 140度 9分 1秒	北緯 38度 25分 26秒
	標高 198 m	

■ 土地利用の現況

区分	面積	割合
総面積	393.23 km ²	100.0%
田	5.50 km ²	1.4%
畑	2.90 km ²	0.7%
宅地	1.93 km ²	0.5%
山林	334.52 km ²	85.1%
原野	6.69 km ²	1.7%
その他	41.69 km ²	10.6%

平成17年度 資料：町民税務課

■ 地 勢

- 山形県のほぼ中央、県都山形市の西方32kmに位置する。
- 磐梯朝日国立公園の朝日連峰や月山とその支脈に囲まれている。
- 総面積の95%が山地で占められ、平地は町を流れる寒河江川沿いとその支流沿いにわずかに広がっており、可住地面積は13.12km² (3.3%)である。

※ 可住地面積は、平成18年1月1日現在の固定資産概要調書面積のうち田、畑、宅地、雑種地等の合計である。

■ 気象

観測地点	降雪初日	最深積雪	最低気温(極地)	2月最高気温の平均	2月最低気温の平均
海 味	12月2日	160cm(2月5日)	-11°C(1月12日)	4.0°C	-2.7°C
本 道 寺	11月17日	274cm(2月5日)	-14°C(1月7日)	2.3°C	-5.1°C
大 井 沢	11月17日	310cm(2月13日)	-17°C(1月10日)	3.4°C	-5.3°C
志 津	11月15日	520cm(2月6日)	-11°C(1月23日)	3.8°C	-5.6°C

平成17年12月～平成18年3月 資料：建設水道課

1. 町民が主役 主役を大切に事業

(1) 町長室の開放及び提言箱の設置
町民生活に直結した町政を目指し、平成14年8月から行っています。「町長室の開放」は、月1回町長室を開放し、町内に居住する方や町内の事業所に勤務する方ならどなたでも町の将来展望等さまざまなことについて町長と話し合うことができます。
また、町内の4か所に設置している「提言箱」に貴重な意見が寄せられており、その一つ一つに町長が返事を差し上げています。

(2) 町営バスの運行

民間路線バス等の廃止を契機に廃止代替路線のみならず、交通機関のない集落の利便性の向上に資するため、町の全体的な公的交通機関を整備したところに西川町の特徴があり、昭和52年7月から各集落と町の中心部を運行しています。
平成17年度乗客数は77,416人となっています。
平成12年度からは、町内生活圏域一律200円で運行し、中学生以下の児童生徒は無料です。

■ 保育園設置状況

(単位：人)

施設名	定員	入園児童数	保育士数	建築・改築年月
にしかわ保育園	170人	156	18	平成14年2月
大井沢保育園	休園	-	-	平成6年2月
小山児童館	休館	-	-	昭和39年11月
間沢川児童館	休館	-	-	昭和40年12月
岩根沢児童館	休館	-	-	昭和58年11月

平成18年5月1日 資料：健康福祉課

■ 老人等の状況

■ 平均寿命

(単位：歳)

区 分	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
65歳以上(人)	2,447	2,444	2,431	2,420	2,390
総人口に対する割合(%)	32.7	33.3	33.5	33.9	34.0
寝たきり老人(人)	53(2.2%)	37(1.5%)	44(1.8%)	38(1.6%)	66(2.8%)
一人暮らし老人(人)	113(4.6%)	125(5.1%)	145(6.0%)	140(5.8%)	143(6.0%)
老夫婦のみ世帯	282	260	234	289	274

資料：健康福祉課

※ 老夫婦のみ世帯とは、男性65歳以上、女性60歳以上の夫婦世帯のことをいう。
※ () は65歳以上人口に対する割合

年	全 国	山形県	西川町	
昭和60年	男	74.95	74.99	75.7
	女	80.75	80.86	81.2
平成2年	男	76.04	76.37	76.9
	女	82.07	82.10	83.1
平成7年	男	76.70	76.99	77.9
	女	83.22	83.23	83.6
平成12年	男	77.71	77.69	77.9
	女	84.62	84.57	85.0

資料：山形県健康福祉部長寿社会課

■ ケアハイツ西川利用状況(年間のべ人数)

(単位：人)

区 分	ベッド数・定員	平成4年度 (H4.4.1オープン)	平成6年度	平成7年度増築後の ベッド数・定員	平成7年度	平成16年度	平成17年度
特別養護老人ホーム	30床	8,965	10,612	50床	10,870	17,567	17,441
ショートステイ	8床	516	793	8床	919	3,374	3,317
デイサービス	15人	1,254	2,595	20人(H12~)	2,881	5,672	5,012
老人保健施設	30床	7,655	10,520	50床	11,206	17,964	17,993

資料：ケアハイツ西川

■ 町立病院利用状況

年 度	入 院					外 来			一般会計繰入金 (3条・4条合計)
	基準看護	病床	診療日数	延べ患者数	1日当たり患者数	診療日数	延べ患者数	1日当たり患者数	
平成11年	新看護(2.5:1)	51	365日	13,641人	37.4人	245日	44,490人	181.6人	243,000千円
平成12年	新看護(2.5:1)	51	366日	13,034人	35.7人	245日	47,687人	194.6人	215,000千円
平成13年	新看護(2.5:1)	51	365日	13,219人	36.2人	245日	47,514人	193.9人	200,000千円
平成14年	新看護(2.5:1)	51	365日	12,478人	34.2人	245日	44,230人	180.5人	195,000千円
平成15年	新看護(2.5:1)	51	365日	11,993人	32.8人	245日	40,713人	166.2人	193,000千円
平成16年	新看護(2.5:1)	51	366日	11,057人	30.3人	245日	37,200人	151.8人	195,000千円
平成17年	新看護(2.5:1)	51	365日	10,475人	28.7人	244日	35,039人	143.6人	192,000千円

資料：町立病院

(4) 丸山薫記念館

岩根沢に疎開した近代詩人丸山薫の遺品・書籍などを展示するため、平成2年に開館し、岩根沢小学校の校庭には全国で唯一の自筆の詩碑があります。

平成6年には詩の散歩道も整備されました。また、平成6年に小・中・高校生を対象にした詩のコンクール「青い黒板賞」が創設されました。

平成13年度からは、丸山薫の詩の舞台となった岩根沢地区内の散策と詩の朗読を行う「自然散策と詩を読む会」を実施しています。

(5) 町民の国内外研修派遣制度

国際化、情報化時代に対応した広い視野の人材養成を図り、町民の資質の向上と町の活性化に寄与することを目的に、昭和61年に創設され、期間が国内3日以上、国外7日以上が派遣の対象となります。派遣費用は実費旅費の2分の1以内の額で、補助金の上限は国内が10万円、国外が60万円です。

派遣者数の推移

年 度	国 外		国 内	
	件数	人数	件数	人数
平成3年	0	0	1	3
平成4年	0	0	1	3
平成5年	1	1	1	2
平成6年	1	1	1	10
平成7年	0	0	1	1
平成8年	2	2	1	1
平成9年	0	0	1	7
平成10年	1	2	0	0
平成11年	0	0	0	0
平成12年	1	3	1	4
平成13年	1	2	1	4
平成14年	0	0	2	18
平成15年	0	0	2	8
平成16年	0	0	1	5
平成17年	1	1	0	0

■ 国・県・町道の整備状況

道路区分	路線数	実延長(km)	改良率(%)	舗装率(%)	除雪延長(km)	除雪率(%)	
国道	2	40.5	84.0	100.0	33.9	83.8	
県道	7	51.0	89.4	89.0	40.8	80.0	
町道	1級	17	34.7	95.2	96.8	24.5	70.7
	2級	9	28.2	68.2	69.1	12.1	42.9
	その他	150	122.7	64.6	65.4	54.1	44.1
計	176	185.6	70.9	71.8	90.7	48.9	

平成18年4月1日 資料：建設水道課

■ 除雪体制

体制	除雪機械	オペレーター
委託除雪	11台 (うち6台を町で貸与)	22人(民間)

平成17年度 資料：建設水道課

■ 除雪費用

年度	決算額
平成10年	75,501
平成11年	123,256
平成12年	137,111
平成13年	104,141
平成14年	76,269
平成15年	100,629
平成16年	109,275
平成17年	143,217

(ドーザ購入込み)

(ドーザ購入込み)

資料：建設水道課

■ 町営バス運行状況

年度	系統	年間総距離	乗客数	一般会計繰出金
平成13年	8路線18経路	253,504km	81,242人	42,118千円
平成14年	8路線24経路	322,534km	96,592人	48,500千円
平成15年	8路線30経路	329,667km	91,349人	47,200千円
平成16年	8路線30経路	344,625km	84,216人	46,797千円
平成17年	8路線30経路	301,059km	77,416人	47,980千円

資料：町民税務課

■ 常備消防の状況

西村山広域消防 西川分署 (常備)	署員数	救急車	消防車
	14人	1台	1台

平成18年4月1日

■ 非常備消防の状況

分団数	4
部数	10
団員数	297
消防ポンプ自動車	5
小型動力ポンプ	10
小型動力ポンプ付積載車	10

平成18年4月1日 資料：町民税務課

(2) クオリティ・ライフ研究所

昭和60年に策定した第3次西川町総合開発計画を「クオリティ・ライフにしかわ」とし、本町の豊かさの追求、生活の質の改善を目標としました。

クオリティ・ライフ研究所は、第3次総合開発計画のシンボル事業として掲げられたものであり、新しい時代を担うに足るシンクタンクであるとともに「町民と行政に対する提言、学習、実践機関である」と位置づけ、昭和62年4月1日に設立されました。

(3) 米国コロラド州フリスコ町との交流

西川町と共通点の多いフリスコ町と平成2年8月に姉妹町の盟約を締結し相互交流を行っています。平成16年度までに、11回にわたり延べ154人の町民がフリスコ町を訪問し、フリスコ町からは11回、延べ124人が来町しています。

※共通点

- ① ダムがあること
- ② スキーのメッカであること
- ③ 自然学習、野外学習に力を入れていること
- ④ 広域的な視点で町づくりに取り組んでいること

また、平成5年7月には西川町国際化協会が設立され、国際化推進活動の母体となっています。

平成18年4月現在の会員数(団体15、個人112)

■ 人口の推移

区分	総人口(人)	性別		年齢別人口			世帯数(戸)	若年者比率(%)	高齢者比率(%)
		男	女	0~14	15~64	65以上			
昭和45年	10,740	5,183	5,557	2,581	6,960	1,199	2,423	16.2	11.2
昭和50年	10,016	4,943	5,073	1,952	6,701	1,363	2,381	17.8	13.6
昭和55年	9,473	4,712	4,761	1,622	6,370	1,481	2,421	18.2	15.6
昭和60年	9,511	4,887	4,624	1,620	6,225	1,666	2,642	15.1	17.5
平成2年	8,554	4,193	4,361	1,475	5,206	1,873	2,085	13.2	21.9
平成7年	8,208	4,003	4,205	1,247	4,766	2,195	2,122	12.9	26.7
平成12年	7,452	3,596	3,856	974	4,091	2,387	1,987	13.3	32.0
平成17年	7,144	3,482	3,662	825	3,899	2,420	1,987	14.5	33.9
平成18年	7,023	3,413	3,610	805	3,828	2,390	1,974	13.9	34.0

国勢調査、平成17、18年 は4月1日住民基本台帳

※若年者比率
15~29歳人口
/総人口

高齢者比率
65歳以上人口
/総人口

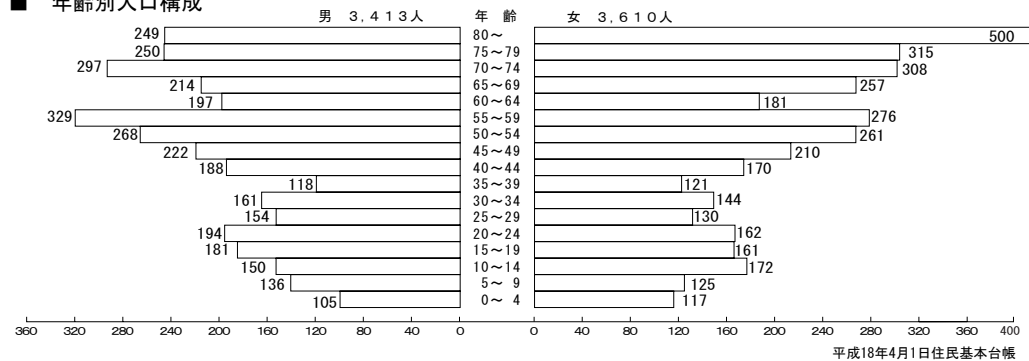
人口

■ 人口移動の推移

区分	年間増減(人)	自然増減			社会的増減		
		出生	死亡	増減	転入	転出	増減
昭和45年	△294	82	92	△10	340	624	△284
昭和50年	△91	116	104	12	333	436	△103
昭和55年	△22	105	83	22	299	343	△44
昭和60年	△85	99	77	22	222	329	△107
平成2年	△98	72	84	△12	132	218	△86
平成7年	△103	66	78	△12	141	232	△91
平成12年	△107	46	93	△47	138	198	△60
平成17年	△132	43	84	△41	107	198	△91
平成18年	△95	43	110	△67	128	156	△28

資料：住民基本台帳

■ 年齢別人口構成



平成18年4月1日住民基本台帳

(3) 介護者激励金支給

在宅の寝たきり高齢者又は重度の障害者を介護している方に対し、介護者激励金を支給することにより、介護者の労をねぎらい、在宅介護を支援することを目的に昭和63年度から実施しています。

平成17年度からは、在宅での介護期間が1年以上経過した方に、毎年1回1万円を激励金として支給しています。

(4) 総合保健・医療・福祉体制整備

県内第1位の高齢化率で、高齢者が安心して生き生きと生活できる環境整備が必要となり、平成5年には保健センターを開所し、町立病院や、ケアハウス西川などと連携を図りながら保健・医療・福祉の一元化に向けた取り組みを行いました。

在宅福祉を充実していくため、保健センター内に『地域包括支援センター』を設置し、総合相談・支援を行っています。

■ 財政の状況 (普通会計)

(単位：千円 %)

区分	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	
決算状況	歳入総額	6,189,877	6,612,856	5,830,061	6,386,415	5,950,014	5,641,002	4,892,158
	歳出総額	5,963,641	6,406,826	5,652,181	6,223,738	5,775,161	5,362,838	4,806,363
	歳入歳出差引	226,236	206,030	177,880	162,677	174,853	278,164	85,795
	実質収支	17,564	189,716	177,780	149,667	128,899	269,364	83,921
	単年度収支	△131,575	172,152	△11,936	△28,113	△20,768	140,465	△185,443
	積立金	1,039	1,024	580	379	132	107	115
	繰上償還金	0	0	0	0	4,416	635	0
	積立とりぐし額	51,080	-	-	-	40,000	-	0
	実質単年度収支	△181,616	173,176	△11,356	△27,734	△56,220	141,207	△185,328
	基準財政需要額	3,185,898	3,194,166	3,229,336	3,119,187	2,935,885	2,796,615	2,699,129
基準財政収入額	968,927	913,304	900,017	884,455	845,443	821,993	811,875	
標準財政規模	3,487,739	3,477,591	3,508,007	3,389,999	3,193,693	3,041,572	2,945,186	
財政力指数(過去3年平均)	0.305	0.297	0.290	0.283	0.284	0.289	0.294	
実質収支比率	0.5	5.5	5.1	4.4	4.0	8.9	2.8	
公債費比率	13.7	14.5	14.2	14.1	15.4	15.8	17.3	
積立金現在高	1,142,685	1,337,345	1,427,484	1,547,022	1,516,866	1,597,147	1,777,323	
うち財調・減債基金	818,835	912,506	1,063,213	1,175,262	1,148,851	1,231,790	553,472	
地方債現在高	7,077,393	7,371,516	7,441,957	7,768,311	7,987,667	8,167,776	7,914,375	
経常収支比率	83.8	83.4	84.1	87.1	86.6	87.5	92.6	

資料：総務企画課

■ 一般会計決算〔歳入〕の状況

(単位：千円)

区分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
町税	1,027,800	994,680	957,496	937,488
地方譲与税	65,007	65,384	68,744	85,372
利子割交付金	23,587	6,693	4,664	4,297
配当割交付金	-	-	-	443
株式等譲渡所得割交付金	-	-	-	407
地方消費税交付金	70,338	59,750	65,732	72,266
特別地方消費税交付金	0	0	0	0
自動車取得税交付金	35,018	30,061	30,005	30,517
地方特例交付金	18,026	16,572	15,994	14,093
地方交付税	2,638,807	2,482,675	2,333,084	2,231,244
交通費等特別交付金	1,915	1,998	2,338	2,074
分給金及び負担金	9,745	6,909	13,422	2,636
使用料及び手数料	62,897	61,294	60,448	59,350
国庫支出金	459,168	261,366	355,603	183,350
県支出金	660,271	699,820	541,597	470,399
財産収入	55,030	29,067	26,370	139,002
寄附金	29,365	30	0	1,300
繰入金	29,042	130,871	21,005	19,945
繰越金	77,829	82,658	94,837	98,075
諸収入	127,574	75,829	88,368	124,108
町債	1,105,700	931,100	948,100	757,300
歳入合計	6,497,119	5,936,757	5,627,807	5,233,666

資料：総務企画課

■ 一般会計決算〔歳出〕の状況

(単位：千円)

区分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
議会費	104,325	101,253	92,714	92,904
総務費	885,829	839,507	728,555	692,921
民生費	1,145,474	624,834	641,084	635,147
衛生費	651,874	607,722	596,049	597,994
労働費	6,510	6,446	6,420	6,380
農林水産費	676,684	856,227	560,775	429,488
商工費	150,831	129,170	116,907	119,238
土木費	681,231	904,777	959,160	691,859
消防費	219,440	204,037	195,226	202,093
教育費	489,847	431,226	436,297	428,417
災害復旧費	280,058	94,121	27,028	47,571
公債費	1,008,269	932,627	966,542	1,187,440
諸支出金	34,088	29,973	22,975	16,668
歳出合計	6,334,460	5,761,920	5,349,732	5,148,120

資料：総務企画課

■ 下水道等整備基本構想

集合処理と個別処理区域を設定し、平成6年度から概ね20年間で町全体の下水道(生活排水対策)の整備を図る。

■ 処理別区域一覧

処理別区分	区域
集合処理区域	水沢・本道寺・月岡・西岩根沢
公共下水道整備区域	睦合・海味・間沢・吉川(稲沢・稲沢開拓を除く)
個別処理区域	稲沢・稲沢開拓・間沢川・沼山・網取・岩根沢・入間・小山・横岫・弓張平・志津・姥沢・大井沢

※ 集合処理とは、下水終末処理場を有し、各家庭の汚水を管で集め処理する集中処理方式のことで、公共下水道や農業集落排水事業が該当する。
※ 個別処理とは、各家庭に合併処理浄化槽を設置して処理するものをいう。

■ 住宅団地の状況

区分	造成年度	区画	現在世帯
間沢団地	S46・47	50	38
吉川団地	S48	14	13
太郎山団地	S49	12	10
久保団地	S54	12	12
石田団地	S55	7	7
扇田団地	S60	15	13
大下団地	H3	23	16
町浦団地	H6	11	11
梅沢団地	H10	17	11
間沢団地	H10	12	11
太郎団地	H14	4	4
せせらぎ団地	H16	19	11
計		196	157

平成18年4月1日 資料：建設水道課

■ 町営住宅の状況

管理戸数	扇田	高齢者	海味	せせらぎ	計
	8	5	10	7	30
入居戸数	8	5	10	7	30

平成18年5月31日 資料：建設水道課

■ 雇用促進住宅の状況

住宅名	睦合
管理戸数	40
入居戸数	24

平成18年5月31日 資料：産業振興課

2. 地域資源を活かしてマイナスイメージをプラスイメージに転換する事業

(1) 月山夏スキー

雪が多すぎて冬スキーができなかった西川町が、春、夏スキーを始めたのが昭和30年代です。その後道路を開設し、またリフトを設置し、夏スキーのメッカとしての地位を確立しました。月山スキー競技大会、月山ラング ラウフスキーハイク大会、月山スノーボード大会等イベントを盛りだくさん企画しています。現在は、毎年4月上旬から7月下旬までの間、約15万人のスキーヤーやスノーボーダーで賑わいをみせています。

(2) ふるさと民宿

霊峰出羽三山(月山、羽黒山、湯殿山)信仰の宿坊で

山菜料理を味わいながら、自然を満喫できるふるさと民宿として昭和40年代に始まりました。

現在、大井沢、岩根沢、本道寺、弓張平に22軒の民宿があり、低料金で家庭的な雰囲気味わえると好評です。

(3) 四季のトレッキングワールド月山

月山は自然の宝庫であり、四季折々まったく違った表情を見せます。四季それぞれのフィールドは、四季の豊かな自然を楽しむトレッキングには最適です。

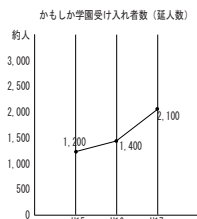
四季ごとのトレッキングプログラムは

- 春…残雪とブナの新緑トレッキング
- 夏…フラワートレッキング
- 秋…紅葉トレッキング
- 冬…スノートレッキング

(11) かもしか学園

かもしか学園は、西川町の自然や生活文化を活かして、都会の小・中学生や社会人を対象に、自然学習や農山村生活文化体験プログラムを提供している宿泊受け入れシステムです。

宮城県や千葉県などから、小中学生をメインとして数多く訪れ、田植えなどの農山村生活を体験しています。



3. クオリティ・ライフにしかわの人材を育成する事業

(1) 西川塾・西川少年少女自然塾

「創造・実践・継続」を塾是として、昭和60年に開塾しました。まちづくりは地域資源をどう活かすにかかっており、その地域資源は物的資源もさることながら「人」、つまり人的資源が重要です。自立・自助のもとに視野を広げ、自らの向上と繁栄のため、目標をもって創造し、実践して継続を重ねながら55名の塾生が3専門コースと教養コース、シニアコースに分かれて人的資源に磨きをかけ、平成7年に生涯学習計画策定に伴い発展解消しました。

平成2年からは少年少女自然塾が始まり、町内の小学生が自然を題材に体験学習を行っています。

■ ごみの収集及び処理状況

年度	区分	総数	収集量		処理量		
			家庭系	事業系	可燃物	不燃物	リサイクル
平成11年	実数(t)	1,319	945	374	882	312	125
	構成比(%)	100.0	71.6	28.4	66.9	23.6	9.5
平成12年	実数(t)	1,501	997	504	1,067	191	243
	構成比(%)	100.0	66.4	33.6	71.1	12.7	16.2
平成13年	実数(t)	1,614	1,129	485	1,176	186	252
	構成比(%)	100.0	70.0	30.0	72.9	11.5	15.6
平成14年	実数(t)	1,666	1,194	472	1,308	170	188
	構成比(%)	100.0	71.7	28.3	78.5	10.2	11.3
平成15年	実数(t)	1,859	1,320	539	1,414	159	287
	構成比(%)	100.0	71.0	29.0	76.1	8.6	15.4
平成16年	実数(t)	1,750	1,246	504	1,342	134	274
	構成比(%)	100.0	71.2	28.8	76.7	7.7	15.7
平成17年	実数(t)	1,793	1,278	515	1,438	121	234
	構成比(%)	100.0	71.3	28.7	80.2	6.7	13.1

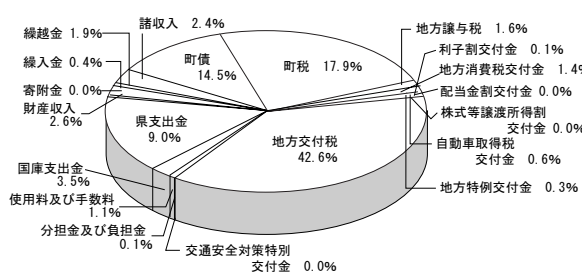
資料：町民税務課

■ 水洗化の状況

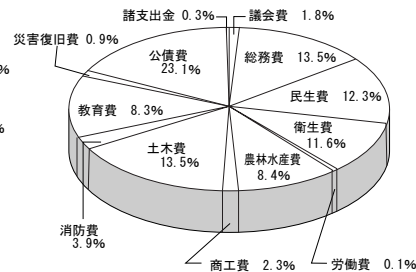
年度	総世帯数(戸)	水洗化世帯(戸)				水洗化率(%)
		浄化槽		下水道	計	
		単独	合併			
平成9年	2,068	708	181		889	43.0
平成10年	2,060	740	217	50	1,007	48.9
平成11年	2,060	761	248	67	1,076	52.2
平成12年	2,050	748	303	71	1,122	54.7
平成13年	2,035	702	351	73	1,126	55.3
平成14年	2,028	668	357	179	1,204	59.4
平成15年	2,011	615	377	248	1,240	61.7
平成16年	1,987	585	401	423	1,409	70.9
平成17年	1,974	552	434	475	1,461	74.0

※下水道の戸数は、公共下水道、農業集落排水及び簡易排水の戸数の合計である。
平成18年3月31日 資料：建設水道課

平成16年度一般会計決算〔歳入〕の構成比



平成16年度一般会計決算〔歳出〕の構成比



(単位：千円 %)

■ 税収の状況

区分		平成13年度		平成14年度		平成15年度		平成16年度	
		決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率
町民税	個人	165,000	△ 4.9	158,429	△ 4.0	137,922	△ 12.9	130,980	△ 5.0
	法人	26,523	△ 27.0	22,337	△ 15.8	23,780	6.5	25,008	5.2
	計	191,523	△ 8.7	180,766	△ 5.6	161,702	△ 10.5	155,988	△ 3.5
固定資産税	土地	70,967	0.7	69,761	△ 1.7	69,000	△ 1.1	68,907	△ 0.1
	家屋	157,071	7.6	161,857	3.0	143,229	△ 11.5	146,689	△ 2.4
	償却資産	374,611	△ 3.0	354,750	△ 5.3	332,234	△ 6.3	321,489	△ 3.2
	交付金	174,728	△ 2.6	170,149	△ 2.6	192,138	12.9	187,194	△ 2.6
計	777,377	△ 0.6	756,517	△ 2.7	736,601	△ 2.6	724,279	△ 1.7	
軽自動車税		11,693	1.9	11,960	2.3	12,323	3.0	12,596	2.2
町たばこ税		32,727	0.7	30,723	△ 6.1	30,371	△ 1.1	29,346	△ 3.4
入湯税		14,260	6.5	14,635	2.6	16,499	12.7	15,279	△ 7.4
特別土地保有税		220	113.6	79	△ 64.1	0	-	0	-
合計		1,027,800	△ 2.1	994,680	△ 3.2	957,496	△ 3.7	937,488	△ 2.1

資料：総務企画課

■ 集合処理区域の整備状況

事業名	地区名	事業の内容				供用の状況(接続戸)				利用率(%)					
		事業年度	計画面積	計画戸数	処理人口	処理方式	供用開始日	H14	H15	H16	H17	H14	H15	H16	H17
(単独)公共下水道	西川	H6~	229 ha	1,210 戸	5,100 人	OD法	H13.3.30	198	278	368	432	16.4	23.0	30.4	35.7
農業集落排水	水沢	H6~H8	18 ha	84 戸	440 人	JARUS-1	H 9.3.31	77	77	75	76	91.7	91.7	89.3	90.5
"	本道寺・月岡	H9~H14	14 ha	47 戸	230 人	JARUS-1	H15.3.31		23	29	31	0.0	48.9	61.7	66.0
簡易排水(山振)	西岩根沢	H8	3 ha	17 戸	90 人	接続ばっ気	H 9.3.31	16	16	16	16	94.1	94.1	94.1	94.1

* 計画戸数は、計画時の戸数で住居以外の施設等を含む。

平成18年3月31日 資料：建設水道課

■ 個別処理区域の整備状況

事業名	地区名	全体計画の内容		事業の内容									
		事業年度	計画基数	H9年度以前	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	累計
合併処理浄化槽設置整備	西川町	H6~H20	660基	52	20	21	21	23	23	21	24	30	235

* 設置人槽は、5~10人槽

平成18年3月31日 資料：建設水道課

■ 平成16年度特別会計決算の状況

(単位：千円)

会計区分	国民健康保険	※病院事業	※水道事業	簡易水道	公共下水道	農業集落排水	路線バス
歳出決算額	522,625	964,957	136,939	22,963	405,213	23,866	51,973

会計区分	大井沢診療所	大井沢歯科診療所	老人保健	寒河江ダム周辺施設管理事業	介護保険
歳出決算額	6,779	3,329	854,054	3,953	542,947

※企業会計は収益的支出を計上 資料：総務企画課

西川らしい事業あれこれ

(8) 奥羽山系レクリエーション都市弓張平公園
 新全国総合開発計画(第2次)で打ち出された大規模公園(全国で4か所)の一つで、月山山麓の高原地帯で爽やかにスポーツやアウトドアが楽しめます。
 当初、テニスコート・陸上競技場・野球場・運動広場等のスポーツ施設区、植物園区、自然体験区等が供用され、平成9年度には、テントサイト50区画・広場サイト67区画、コテージ5棟・各種便益設備等、高規格の施設が整備された月山・弓張平オートキャンプ場の供用が開始されました。そして、平成12年度に、体育館・フィールド地区、森のスポーツ区の供用が開始され、すべての施設が完成した現在、夏スキーといっしょに楽しむ人も多くいます。
 (9) 第3セクター「西川町総合開発株式会社」
 「ふるさと創生資金」を活用し、西川町が53%、残り47%を(株)大沼をはじめ民間8社で資本金1億円を出資し

て平成3年12月6日に設立されました。
 主な事業は、月山自然水製造販売事業、ふるさとクーポン販売事業、地ビール月山販売事業、その他受託事業として、月山売店及び月山湖水の文化館、弓張平公園、県立自然博物館等の管理運営を行っています。
 (10) 水沢温泉館・大井沢温泉「ゆったり館」
 水沢温泉館は平成11年8月にオープン。国道112号線沿い、月山銘水館に隣接しています。月山自然水の銘水風呂、また介護浴室などもある温泉施設です。効能は、慢性婦人病、痔疾、疲労回復、慢性消化器病、五十肩等。
 大井沢温泉「ゆったり館」は平成15年4月にオープンしました。清流寒河江川沿いにあり、四季折々の風景が訪れる人々の心を癒してくれます。
 効能は、きりぎりす、やけど、慢性皮膚病、虚弱児童、慢性婦人病等。

■ 平成18年度 主なイベント一覧

月山スキー競技大会	夏のスキー大会として昭和34年から開催。全国から300名前後の出場者がいる
月山ブナの森雪原ウォーキング	春の目撃のブナ林の中、月山の大自然にふれながらラングラウフスキーを楽しむ
月山スキーカーニバル	トップデモンストレーターのコーチによるスキー指導
月山湖夏まつり	寒河江ダムが竣工した平成2年度から毎年、各種イベントを実施
月山夏山開き	月山の登山シーズンオープンの安全祈願祭
朝日連峰山開き	朝日連峰の登山シーズンオープンの安全祈願祭
清流日本一寒河江川釣りイベント	大井沢キャッチアンドリリース、本道寺釣り道場、鮎釣り3種類の釣り大会
月山俳句大会	月山、朝日連峰の自然の中で俳句を詠む俳句会
大井沢雪まつり	厳冬期に雪と親しみ、雪と遊ぶ地域イベントを平成元年度から実施
西川菊まつり	昭和3年から続いている伝統文化を継承する菊まつり
西川フェア	地ビール・地酒・地ワインまつり 町内特産品販売
西川モウモウまつり	西川牛普及振興のためのグルメイベント
月山郷郷郷	冬の月山を楽しむ体験企画

西川らしい事業あれこれ

■ 農家数の推移

(単位：戸)

年度	農家総数	専業	兼業	自給的農家	
				第1種兼業	第2種兼業
昭和50年	1,450	46	1,404	236	1,168
昭和55年	1,259	42	1,217	136	1,081
昭和60年	1,141	53	1,088	92	996
平成2年	1,008	53	955	36	919
平成7年	909	59	850	39	811
平成12年	797	36	469	27	442
平成17年	709	56	364	16	348

資料：農林業センサス

■ 農家1戸当たり耕地面積の推移

(単位：a)

年度	1戸当たり耕地面積
昭和50年	61.7
昭和55年	62.2
昭和60年	61.7
平成2年	61.5
平成7年	59.4
平成12年	55.8
平成17年	57.0

資料：農林業センサス

■ 産業別就業人口の推移

区 分	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年
総 数(人)	5,946	5,539	5,319	5,451	4,541	4,410	3,755
第1次産業 就業人口比率(%)	51.0	32.2	21.7	16.9	13.0	12.8	10.6
第2次産業 就業人口比率(%)	23.4	38.1	44.0	48.8	45.8	43.7	39.6
第3次産業 就業人口比率(%)	25.6	29.7	34.3	34.3	41.2	43.5	49.8

資料：国勢調査

■ 経営耕地面積の推移

(単位：ha)

年度	総数	田	内		
			普通畑	樹園地	牧草地
昭和50年	894.5	613.2	193.9	85.8	1.6
昭和55年	783.4	555.0	164.3	60.6	3.5
昭和60年	704.4	522.5	130.3	51.6	-
平成2年	619.7	485.0	86.0	48.7	-
平成7年	539.5	431.7	68.3	39.5	-
平成12年	445.0	350.9	62.7	31.4	-
平成17年	385.0	277.3	75.1	32.6	-

資料：農林業センサス

■ 農業粗生産額の推移

(単位：千万円)

年度	総額	内 訳						
		米	野菜	果樹	花卉	畜産	工芸作物	その他
昭和55年	127	55	12	13	2	26	14	5
昭和60年	153	81	13	17	2	27	10	3
平成2年	124	59	18	19	1	18	6	3
平成7年	94	45	15	13	3	12	3	3
平成11年	87	39	15	14	2	12	2	3
平成12年	81	36	13	12	3	11	2	4
平成13年	70	35	11	10	3	8	2	1
平成14年	74	33	11	11	3	13	1	2
平成15年	72	35	8	11	3	12	1	1
平成16年	65	31	8	10	3	11	1	1

※ 農業粗生産額とは、耕種、養蚕、畜産などの農産物と、加工農産物の生産額の合計 資料：山形農林水産統計年報

■ 林野面積の状況

(単位：ha)

森林面積	国有林	緑資源公園	私有	公有
32,318	19,116	94	11,396	1,712

資料：H17農林業センサス

■ 規模別林家数

(単位：戸)

林家総数	1~5 ha	5~10 ha	10~20 ha	20~30 ha	30~50 ha	50ha以上
223	76	64	40	13	13	17

資料：H17農林業センサス

(4) ふるさとクーポン販売事業

「ふるさとの心をあなたに」をキャッチフレーズに、会員制により町の産物を定期的に送り届けるもので、産地化しにくい少量他品目生産地帯の特性を活かした事業です。全国に先駆けて昭和57年からふるさとクーポン販売事業協議会(16団体)を設立して実施。ふるさとクーポンツアーや会員の集いを付帯事業として取り組み、都市と山村の双方が相互に理解し合う真の交流をめざしています。

平成4年度からは、第3セクター西川町総合開発株式会社に業務を移管しました。

平成18年度4月現在のふるさとクーポン会員数は、327名です。

(5) 月山自然水製造販売事業

広大な月山の中腹から湧き出る自然水は、300年から500年の歳月をかけて湧き出ています。この湧水が町の上水道の水源で、量も1日2,400tに及び、常時500tの余剰水がでています。この余剰水を利用して、昭和58年12月「月山自然水」として発売しました。

平成4年度からは、第3セクター西川町総合開発株式会社に業務を移管し、平成9年度には月山銘水館に工場を移転して非加熱処理による製造を開始しました。

平成17年度の月山自然水売上本数(1%換算)は、435,714本です。

■ 主な観光客数の推移

(単位：人)

区 分	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
観光客総数	501,768	464,200	524,300	660,100	685,300	706,300	688,500	694,200	642,200	725,000
月山夏スキー	292,407	244,100	160,100	202,600	194,200	173,700	156,000	168,000	143,300	149,300
月山登山	68,082	75,200	84,200	78,500	83,000	80,000	79,100	70,100	75,100	81,100
朝日連峰	30,550	30,800	29,300	28,300	32,900	31,400	35,500	27,100	20,900	28,600
大井沢	12,090	12,100	10,100	13,000	12,300	10,900	13,500	15,400	12,600	9,300
志津野営場	5,925	4,100	2,000	4,000	4,200	2,400	1,800	2,100	2,900	2,100
弓張平公園	7,202	14,300	36,400	33,300	39,700	55,200	49,100	55,200	54,300	48,600
県立自然博物館	13,669	16,000	17,400	15,500	16,400	17,100	17,500	18,100	17,600	13,800
水の文化館・展望広場*	55,231	55,200	51,300	58,000	45,200	49,300	41,200	35,000	30,300	88,900
月山銘水館	-	-	111,100	114,500	79,800	95,900	92,600	86,500	90,500	106,400
水沢温泉	-	-	-	93,900	162,700	175,800	191,900	153,100	146,500	142,400
大井沢温泉館	-	-	-	-	-	-	-	51,700	42,200	50,100
その他	16,612	12,400	22,400	18,500	14,900	14,600	10,300	11,900	6,000	4,400

※平成8~16年度の水の文化館・展望広場の客数は、水の文化館のみの客数。

資料：産業振興課

(6) 「地ビール月山」販売事業

平成8年度に月山銘水館が完成し「地ビール月山」が平成10年4月から販売されました。月山自然水を使用し、本場ドイツの原材料、製造機器、技術により質の高いビールが生まれました。きめ細かいアワ立ちと爽やかな喉ごしのピルスナー、コクがありビタミン・ミネラルが豊富に含まれるフルーティなヴァイツェン、他に季節に一番おいしい銘柄を限定醸造してレストランもあり、地ビールに合った料理も楽しめます。運営は第3セクター西川町総合開発株式会社で行っています。

平成17年度の地ビール売上本数(1%換算)は、51,558本です。

(7) 美しく快適な木造建築奨励事業

平成8年4月からまちづくりに対する町民の意識を高め、景観に配慮したまちづくりを進めるとともに、西山材等の木材需要喚起をねらいとした奨励事業を実施しています。

30万円を限度に、新築または増改築した木造建築物を対象に補助金を交付しており、これまでの交付件数は100件です。また、平成10年度から15年度までの6年間、町内における木材需要の促進と町内経済の活性化を図ることを目的に、木造住宅を新築または増改築した方に対し、建築に使用された西山材その他国内産木材を補助対象とし、30万円を限度に奨励金を交付する木材製品利用促進事業を実施しました。

事業を実施した6年間の交付件数は85件です。